

浦和大学発

研究レポート

□6□

根拠)が示され、どのようにしたら健康につながるのかという方法も明確になってきました。筆者の専門分野でも、そして、それらを実現するための商品も多数開発されています。

「健康」として、別の視点で「健康」について考えてみま

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

日本の平均寿命は84.3歳であり、世界第一位の長寿国(2021年度世界保健統計年次報告書)となっています。しかしただ長く生きるのではなく、誰もがいつまでも健康でありたいと願っています。1947年に採択されたWH

「健康」として、別の視点で「健康」について考えてみま

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「健康を次のように定義して

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「健康とは身体的・精神的・社会的に完全に良好な状態であり、単に疾病のない状態や病弱でないことではない」。また近年「健康寿命」とい

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

「心」の健康づくりを

片山 昭義 社会学部総合福祉学科教授

「心の健康づくり」を

「心」の健康づくりを



かたやま・あきよし 1966年東京都出身/筑波大学大学院体育研究科修了(体育学修士)、89年日本レクリエーション協会入局、2013年浦和大学総合福祉学部准教授を経て19年より現職、専門領域はレクリエーション、余暇開発など